様式１号の２の５５

幅木の調書

**型式：　　　　　　　　　　　　　　（１種・２種）**

寸法単位(㎜)

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 材料・寸法 | 構成部分 |  材料・板厚 |
| 本体【材料,板厚】 |  | 抜取現品 |  |
| 前回抜取品 |  |
| 取付部【材料,板厚等】 |  | 抜取現品 |  |
| 前回抜取品 |  |
|  |  |
| 構造 | 本体の高さ |  | 本体の長さ |  |
| すき間 |  | 外れ止めの構造 |  |
| 水平部の幅 |  | 水平部滑り止め加工 |  |
| 穴・切欠きの有無 |  | 穴・切欠きの目的 |  |
| 使用する足場の種類等 | 種類 | 枠組足場用・くさび緊結式足場φ48.6用(フランジ型用・凹型用)・くさび緊結式足場φ42.7用(フランジ型用・凹型用) |
| 使用する床付き布わくの種類が限られるか否か | 　　　限　定　あ　り（限定の条件等：　　　　　　　　　　　　　　　　　）　　　限　定　な　し |
| 取付場所 | 桁　側・妻　側・その他（　　　　） |
| 取付箇所 | 支柱（脚柱）・水平材（横架材）・作業床・その他（　　　　） |
| 表面処理の方法 | ドブメッキ・先メッキ・塗装・その他（　　　　　　　） |
| 誤使用防止の表示 | 表示ラベル有り　・　表示ラベル無し※表示ラベル有りの場合はラベルの図面等を添付して下さい |
| 表示 |  |

（備考）

(1)　材料・寸法欄の「材料」には、更新申請時には実際に使用する材料をすべて列記すること。また、今回申請（抜取現品）及び前回申請時（前回抜取品）の使用材料についてそれぞれ記載すること。

　　 新規申請時には今回申請（抜取現品）の使用材料を記載すること。

　　「板厚」は、複数の材料を使用する場合は対応する材料ごとに全てを記載すること。書ききれない場合は、別紙とすること。

(2) 使用する足場の種類等の種類の表示欄は使用する足場の種類が複数有る場合はその全てを選択すること。

　　なお、使用する足場が認定品以外のみの場合（承認品等）には認定対象品になりません。

(3)　誤使用防止の表示欄には、専用のものであって用途外に使用できない構造である場合は「表示ラベル無し」を選択すること。

(4)　表示欄には、製造者名（略号）、製造年及び上期・下期の別等の、機材に表示される刻印を記載すること。

(5) 本調書に添付する図面は、製作図（上記記載事項のほか、性能に関係のある部分についても、材料、寸法、形状等を示すこと）を３部（更新は２部）とすること。